

第3回グローバル5Gイベントが、2017年5月24日～25日、ヒルトン東京お台場において総務省主催で開催された。国内外から延べ700名が集まり、「Creating the Crossover Collaboration for 5G Eco-Society」をテーマに活発な議論がおこなわれた。イベントでは、Telebrasil - Project '5G BRASIL' とグローバル5G イベントに関するマルチラテラルMoUが締結された。

第3回グローバル5Gイベントの概要



- 日時： 2017年5月24日(水)～25日(木) 展示は26日(金)まで
- 場所： ヒルトン東京お台場(Workshop)、東京ビッグサイト(展示)
- 主催： 総務省
- 参加者： 日本からの講演者：13名、海外からの講演者：28名
 吉田会長(5GMF)、杉野氏(総務省)、森川氏(東京大学)、本多氏(日本エリクソン)、
 松永氏(KDDI)、中尾康二氏(NICT)、奥村氏(NTTドコモ)、井上氏(オリパラ組織委員会)、
 末木氏(トヨタ)、中村氏(NTTドコモ)、三瓶氏(大阪大学)、中尾彰宏氏(東京大学)、
 佐藤事務局長(5GMF)

■概要：

- ・日米欧中韓の主管庁、5G推進団体、一般聴講者、延べ700名が参加。
- ・冒頭に総務省のあかま副大臣から歓迎の挨拶があり、続いて吉田5GMF会長から本イベントのテーマである「Creating the Crossover Collaboration for 5G Eco-Society」の提案を含む基調講演があった。
- ・オープニングセッションでは、政府、推進団体、関係者等との間で情報交換や協調の重要性が指摘され、このようなワークショップを通して継続していくことが確認された。
- ・各セッションでは、1)周波数の国際協調、2)導入計画、3)実証試験における協調可能性、4)関連業界の協力関係構築、に加え特別セッションとして「5Gにおけるセキュリティ」が設定され、活発な議論がおこなわれた。
- ・5月24日のセッション終了後に、Telebrasil - Project '5G BRASIL' とマルチラテラルMoUを締結し、グローバル5Gイベントの枠組みにブラジルの5G団体が参画することになった。
- ・ビッグサイトのWireless Technology Park(WTP)内における展示では、総務省による戦略的情報通信研究開発推進事業である2つの委託研究開発テーマ(5G MiEdge、5G!Pagoda)と、総務省の取り組み、5GMFの概要が紹介された。
- ・クロージングにおいて、韓国5G ForumのProf. DoungKu Kimが、第4回イベントを11月22日～24日で韓国ソウルにおいて開催することを宣言してワークショップを終了した。

「グローバル5Gイベント」は、世界の第5世代移動通信システムに関する推進団体により、年2回共同開催されるものです。推進団体：5GMF(日本)、5G-IA(欧州)、IMT-2020(5G) Promotion Group(中国)、5G Forum(韓国)、5G Americas(米国)



講演会場



Telebrasil とのマルチラテラルMoU締結式(5月24日)